



NPO 法人

ひろしま人と樹の会

会報 No. 283

□理事長 石丸 榮満

□事務局 〒733 - 0852 広島市西区鈴が峰町 16 - 20 (中元明弘)

Tel&fax 082 - 277 - 9490 E-mail: hiroshimahitotokinokai@yahoo.co.jp

□年会費 個人 2,000 円 団体 5,000 円 郵便振替 01360-4-29388 「ひろしま人と樹の会」

□編集責任者 古川ちひろ

本号の内容

<セミナーのご案内>

1. 現場セミナー 山の手入れ
(9/24: 月・祝)

尾道市山波町僧都東側

2. 番外編現場セミナー 竹林整備
(10/6: 土)

東広島市高屋町宮領

<セミナー等の報告>

1. 第 242 回現場セミナー
山の日準備: 植樹祭の報告
県立もみのき森林公園
2. 24 時間テレビ 41「愛は地球を救う」
チャリティー立会い募金活動
(8/26: 日)
広島市南区段原南
3. 第 241 回現場セミナー 竹林整備
(8/25: 土)
東広島市西条町森近

<事務局からのお知らせ>

◆セミナーのご案内◆

1. 現場セミナー 山の手入れ (9/24: 月・祝) 尾道市山波町僧都東側

7 月の豪雨災害により延期していました「千里の森」の手入れです。

千里の森プロジェクトと共催で実施する活動です。

千里の森の実践活動を通じて森の育て方、楽しみ方を学びます。

この活動は、私たちの生活を育む森の働きについて学ぶ参加型体験活動です。

山の手入れに関心のある方どなたでも参加できます。皆様の参加をお待ちしています。

1 とき

9 月 24 日 (月・祝) 9 時 30 分～15 時

2 ところ

尾道市山波町僧都東側山林 (略図参照)

3 募集人員

20 名

4 参加料

500 円 (トン汁・保険料など)

5 持参物

作業のできる服装、作業靴、軍手、タオル、
弁当、飲み物、お持ちの方は、ナタ、ノコ、
草刈り機、ヘルメット、など

7 申込期限

9 月 19 日（水） 事務局中元まで

Tel&Fax082-277-9490

Mail:hiroshimahitotokinokai@yahoo.co.jp

6 集合解散

尾道市山波町僧都東側山林

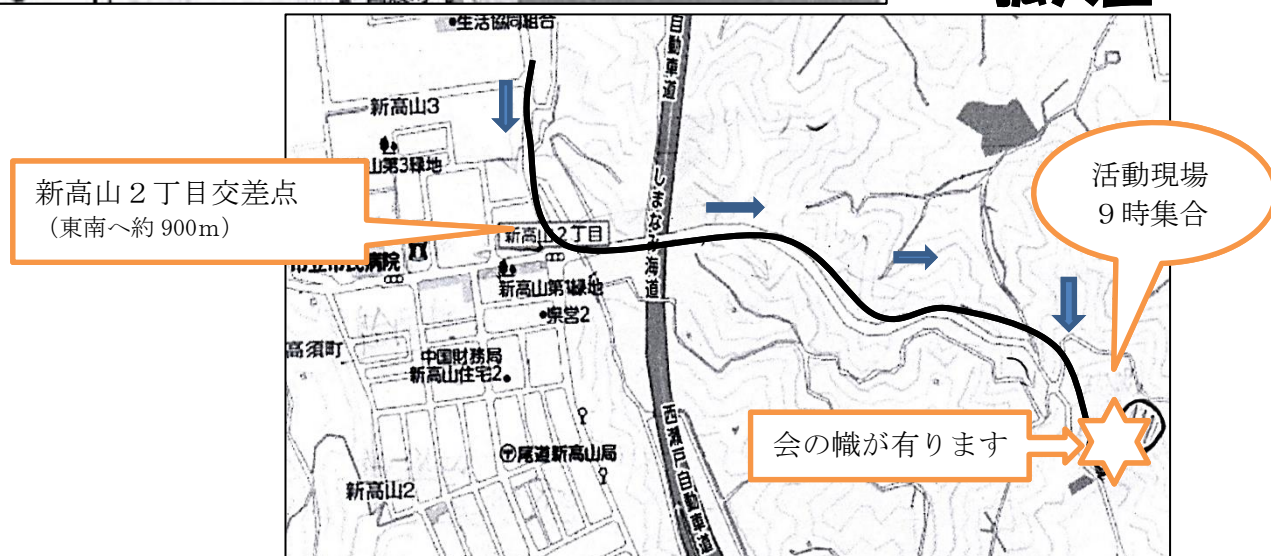
NPO法人ひろしま人と樹の会事務局 「千里の森の手入れ」 参加申込書

名前（年齢）	住 所	連絡先	備考
（ ）			
（ ）			

広域図



拡大図



2. 番外編現場セミナー 竹林整備 (10/6:土) 東広島市高屋町宮領

近年、里山は手入れ不足により竹林が繁茂し竹藪化しており社会的な課題となっています。

この度、里山所有者から竹林の伐採をしてもらいたいと相談を受け、現地調査した結果、お手伝いをする事としました。

ついては、これまでの竹林伐採の経験を生かして対応したいと思います。

また、伐採した竹は、竹資源としてチップ化し堆肥や竹竿、竹炭など有効活用を図ります。作業現場は、平坦で安全な場所です。子供さんでもできる作業も用意します。ご家族どなたでも参加できますので友人知人を誘い合わせてご参加ください。お持ちしています。

1 とき

10月6日(土) 9時30分～15時

2 ところ

東広島市高屋町宮領(略図参照)

3 募集人員

20名(申し込み先着順)

4 参加費

500円(トン汁・保険料など)

5 持参物

作業のできる服装、作業靴、軍手、タオル、弁当、飲み物、お持ちの方は、ナタ、ノコ、草刈り機、ヘルメット、など

6 集合解散

東広島市高屋町宮領 915-1(行正宅)

7 申込期限

9月28日(金) 事務局中元まで

TEL&FAX 082-277-9490

メール:hiroshimahitotokinokai@yahoo.co.jp

NPO 法人ひろしま人と樹の会事務局 「竹林整備」参加申込書

名 前 (年齢)	住 所	連絡先 (電話番号)	備 考
()			
()			
()			

※ この事業は「東広島市の森づくり事業」を活用しています。



◆セミナー等の報告◆

1. 第242回現場セミナー 山の日準備：植樹祭の報告 県立もみのき森林公園

(7月10日から8月10日の内8日間)

2016年から国民の祝日になった「山の日」(8月11日)に山に親しみ恩恵に感謝する植樹祭を行なうので7月18日に山の日植樹祭実行員会を開催し実施方針を決定した。

廿日市市吉和の県立もみのき森林公園の小室井山(1,072m)山頂付近でレンゲツツジを植栽する下準備に8日間、延べ32人役を掛けて登山道の草刈りや植栽地の地拵えなどの準備を次の通り行なった。

1 安全な登山をするための登山道整備

(7/19、7/25) 延べ11名

小室井山山頂に通じる登山道約2,000mには、ススキなどが生茂って登りに支障があるので安全に登れるように道草を刈った。

2 植栽地の地拵え

(7/10、7/25、8/4、8/5) 延べ8名

(1) 小室井山山頂第1植栽地

植栽地には灌木や雑草が生い茂っているため灌木の伐採、雑草を刈り払い除去した。また灌木の根が蔓延っているのでバックホウを使って掘削整地、木の根を除去した。



(2) 麓の第2植栽地(デーキャンプ場)
(7/10、7/25) 延べ4名

周辺の草刈りと植栽地への客土の搬入、整地
行う。



(3) 植栽地への器材等の搬入 (8/7、8/10)
延べ9名

標高 1,072mの山頂付近にレンゲツツジを植栽。このため苗木、竹串、冠水用の水、肥料、
鍬、スコップなどの器財を山頂まで搬入した。



(4) 簡易トイレの設置(8/10) 3名
山頂にはトイレがないので穴を掘り、周りに
シートを張り巡らせた簡易なトイレを設置。



(5) 式典会場の設営準備

真夏の炎天下を避けて建物を利用し式典会場
を設営した。赤白横断幕、受付場所、机、いす
の配置、放送施設の準備など

【報告 1】

今年も山の日の 8 月 11 日に、もみのき森林公園で、園内の小室井山の山頂に旧吉和村の花、レンゲツツジを植える植樹祭が開催されました。今年は、実行委員会を形成する NP0 法人「ひろしま人と樹の会」や「もりメイトクラブ」のメンバーも含め総勢 107 人が参加しました。

我々県庁山の会のメンバー 12 人は、登山指導のスタッフとして参加です。今年の猛暑も一段落し、雲もかかって、時折涼しさも感じられる

登山となりました。もみのき湿原の横を抜ける谷筋の道を登り、水内川の源流の前で右に折れ、東側の尾根から山頂へ。山頂では恒例の植樹です。去年までに植えた苗もかなり活着しているようです。下山は 西側の尾根道から、水内川源流へ下り、谷筋の道を戻ります。

特にトラブルなく、皆さん無事に下山。山の会のメンバーも、無事に役目を果たすことができました。皆さんお疲れさまでした。

報告者 県庁山の会松井秀樹

【報告 2】小室井山

ボクの名前はオモロイ…。じゃなくてコムロイです。かつて廿日市市吉和、県立もみのき森林公園内の小室井山（標高 1,072m）一帯に自生していたレンゲツツジです。英名は *japanese azalea*。ツツジ科の落葉低木、つぼみの形がツツジに似ていることから名付けられたようです。旧吉和村の村花でした。全国各地に生息し、春にはオレンジ色の可憐な花を咲かせます。

ただ、きれいなモノには毒があるってよく言うでしょう。ボクたちもそう。古くは県内各地の比較的低い緩やかな山を利用して行われていた牧場の周辺に多く繁殖していたんだ。毒があり牛や馬は食べないため、牧場だった小室井山山頂一帯に広がり、春一斉に花を咲かせオレンジ色に染まっていたそうです。

レンゲツツジの説明はこのくらいにして本論に。ボクたちの入植地は小室井山頂上に近い日当たりの良い緩やかな斜面。平成 28 年 8 月 11

日、最初の山の日のこと。昔のようなレンゲツツジの群生地を蘇らせようと挑戦が始まったのです。初年には百数十を超す多くの仲間たちと移り住んで きたんだ。

とは言っても、自力での移植は不可能です。「NP0 法人ひろしま人と樹の会」などの呼び掛けに賛同した人たちが駆けつけ、山の日の取り組みとして始められたものです。

今年も 100 人を超すボランティアが参加。まず管理事務所前の広場で開会式があり、山の日の説明や苗木の植え方などについて説明がありました。この日も朝から猛暑だったけど、ブナやミズナラなどが日差しを遮る登山道を 1 時間余りかけて山頂までへ来てくれたんだ。

自称「レンゲツツジが丘団地」ってところかな。過去 2 年間に秋の植樹分を合わせて約 400 本を植樹。今年は猛暑で固くなった地面をクワやシャベルで直径、深さとも 30 cm 程の穴を掘って植えつけ、麓から運んだ水をたっぷり与えて終了。1 人 1 本の苗木 100 本余りを 1 時間ほど

で植え終えました。参加者は植えた苗木に自分の名札を取り付け「ついてくれよ」と声を掛けていました。植えた苗木は今回で計 500 本程に増え随分にぎやかになりました。花が咲く春、と言わず、季節が良くなったら元気に生長しているボクたちに会いに来てください。

この投稿の主は、ボク・コムロイこと山田清美です。夫婦で3回続けての参加。過去に植えたレンゲツツジに取り付けた名札を見付けて「ワォ、元気に育ってる」だって。



【筆者夫婦3年目の植栽の様子】

2. 24時間テレビ41「愛は地球を救う」チャリティー立会い募金活動 (8/26:日) マックスバリュ西日本(株) (広島市南区段原南)

今年で41回目となるチャリティー立会い募金活動は、マックスバリュ西日本株式会社全店で実施されました。募金は、県別に集計され、募金をいただいた地域の社会福祉や環境保全活動、国内外の緊急災害などに活用されます。当会はマックスバリュ西日本株式会社で実施している「幸せの黄色いレシートキャンペーン」に登録している段原店から協力依頼があり活動に参加しました。募金活動は段原支店の東側出入口付近で各協力団体と連携して行いました。午前11時から12時までの時間帯に「当会(3名)」と「段原地区町づくり協議会(2名)」の2団体の5名が一緒に行いました。会場には人と樹の会の幟を立て、河童祭りキャラクター「きゅー太君」と一緒に、お客様に呼びかけました。立会者は肩から黄色い色のキャンペーン用タスキを掛け、大きな声で「24時間テレビ、チャリティー募金を行っています、ご協力お願い

します。」「ありがとうございました。」と連呼の1時間でした。多くの方から募金協力をいただきました。募金額はマックスバリュ店舗の事務局に引き渡したので確認できませんでしたが買い物のお釣りと趣旨に賛同し高額の紙幣を入れて下さる方も数人おられました。多くの方々の温かい気持ちや関心の高さを感じた貴重な体験でした。(報告者: 櫻井充弘)



3. 第241回現場セミナー 竹林整備 (8/25:土) 東広島市西条町森近

7月豪雨災害の影響により延期していた東広島市西条町森近の竹林を伐採・チップ処理しました。当該地は、28・29年度に整備した西条町福田の竹林から直線で1Km 南西の建御名方神社西隣の孟宗竹林(目測面積約 600 m²)である。3月17日に福田の竹林整備作業の際、所有者の西本様から伐採の依頼を受け、2年間の竹林伐採の経験を活かすことにしました。

参加者は12名(会員:太田,北野,住田,神川,吉田,黒田,圓光,谷川,小田秀,沼田,畝本、会員外:井手原)で、いずれも竹伐採・裁断(チップ処理)の熟練猛者。



当日の天候は、午前中薄曇り、午後はカンカン照りで汗だくだくの作業でした。竹林の幅が狭いので、作業上隣接の畑(所有者の今中様の了解を得て)に一旦倒しました。



チップ処理場の田圃は、雑草が一面生い茂っていたので北野・谷川会員が草刈り機で作業場以外の雑草も綺麗に刈取り、西本様に喜んでもらいました。伐採した竹で竹串を80本作り、9月30日に予定している「もみのき森林公園」での植樹祭(レンゲツツジ植樹)に支柱として利用します。当日で伐採・チップ処理を完了することが出来なかったのも、日を改めて作業することになっています。

昼食は恒例の豚汁を沼田さんに準備・調理してもらい、美味しく頂きました。

西本様、自治会長の西脇様には、氷冷水・麦茶、アイスクリームの差し入れを頂き、喉を潤し、体の熱さに耐えることが出来ました。厚くお礼申し上げます。

(報告者:畝本暢宏)

<事務局からのお知らせ>

- 次の方から会費の納入がありました。(敬称略)

【個人会員の部】 久保慶子、沖田泰夫、唯山重夫、畝崎辰登、高橋邦夫

- ご報告

2018 年上期(キャンペーン期間4月から8月)にマックスバリュ西日本株式会社が地域への社会貢献活動として実施されている「イオン幸せの黄色いシートキャンペーン」において、お客様から NP0 法人 ひろしま人と樹の会へご投函いただいた黄色いシートの総額は 574,236 円でした。投函レシートの金額の1%に相当する 5,700 円をイオンリフトカードで頂くことになりました。今後の活動に活用させていただきます。ご支援厚く感謝申し上げます。ありがとうございました。